

菜の花エコプロジェクト

エネルギー・食料自給率向上、水資源の確保等の持続的な地域を目指す田原市は、2010年度の温室効果ガス削減目標を1990年度比-10%と定めています。平成20年11月に地球温暖化防止都市宣言を行い、一層の取組強化を図っています。その具体的施策が環境共生まちづくり「たはらエコ・ガーデンシティ構想」であり、その主要プロジェクトの一つが全国的に広がっている「菜の花エコプロジェクト」です。

取組として、農業で全国1位の農業産出額を誇る一方、遊休農地対策が課題となり、行政・NPO 法人(市民・農家・事業者)などが協業して資源循環の仕組みの中でその課題解決に取り組んでいます。また、子どもたちが菜の花の種まき、菜種の収穫・搾油などの体験を通じて、資源循環や環境と食と農業の関わりに興味を深め、地球温暖化防止行動へとつながっていきます。体験中は汗をかきながらも、楽しさを満喫し、笑顔がいっぱいです。食料生産の場は子供たちの夢も育みます。

この活動に関わっている人数は平成18年～20年で約60名となっています。

満開の菜の花畑の探検だ！



【活動団体の紹介】

特定非営利活動法人田原菜の花エコネットワーク

田原市赤羽根町赤土1（赤羽根町会館内）

（連絡先：田原市市民環境部エコエネ推進室 Tel: 0531-23-7401）

Tel: 0531-45-0744

Fax: 0531-45-0744

E-mail: hanahana-eco@Tees.jp

WEB サイト: <http://www.city.tahara.aichi.jp/city/eco-energy/>

菜種の収穫作業です



菜種油を使った調理実習



遊休農地における作業



景観用草花(ひまわり)の種まき

